資料１

「一定の方向性」を示すまでの手順（予定）について

Ｒ２年度	本庁舎跡地に「求められる機能」を５つに絞り込む

時期	区分	項目	内容
5/19 （本日）	**第６回 専門家委員会**	WS の内容を協議	・WS における資料等について議論し、内容を協議・検討
６月上旬～	市民参画による活用検討	地域振興会議ワークショップ	市民参画により、「求められる機能」をもとに、跡地活用について話し合う。
７月頃	**第７回 専門家委員会**	活用を絞り込む	WS で伺った活用案を整理し、跡地活用費用の他都市の例、都市機能の集積状況、再配置計画などの情報を基に跡地活用を絞り込む。
		アンケートの内容を協議	アンケートの内容について議論し、内容を協議・検討
		比較・評価の項目の協議	比較・評価の項目について議論し、内容を協議・検討
７月下旬～ ８月中旬	市民アンケート	市民アンケート	市民アンケートにより、跡地活用について意見を伺う。
秋以降	**第８回 専門家委員会**	活用の内容を協議	アンケート結果等を整理し、跡地活用費用の他都市の例、都市機能の集積状況、再配置計画などの情報を基に跡地活用を絞り込む。

議会

令和３年度中の可能な限り早い時期	跡地活用について、本市としての一定の方向性を示す